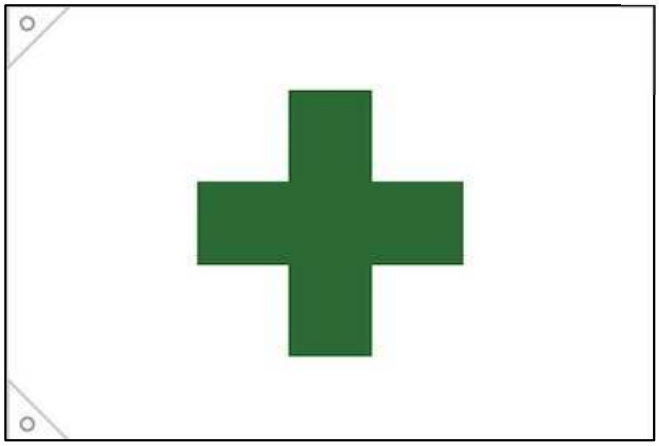
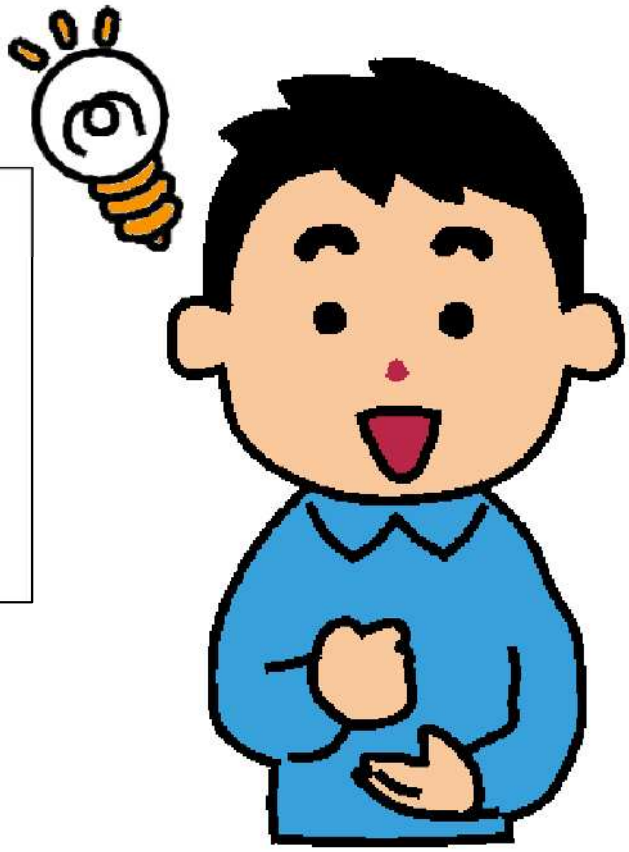
労働災害防止のための
安全管理活動の好事例集

＝　令和５年（9月6日～10月31日）募集分　＝





一関労働基準監督署

はじめに

労働災害はあってはならないものであり、誰もが労働災害で被災したくないものですが、一関監督署管内の労働災害は長期的には減少傾向にあったものが近年は急激に増加し、今年も増加傾向が続いています。岩手労働局内で見ても一関監督署の増加率は極めて顕著な状況となっています。

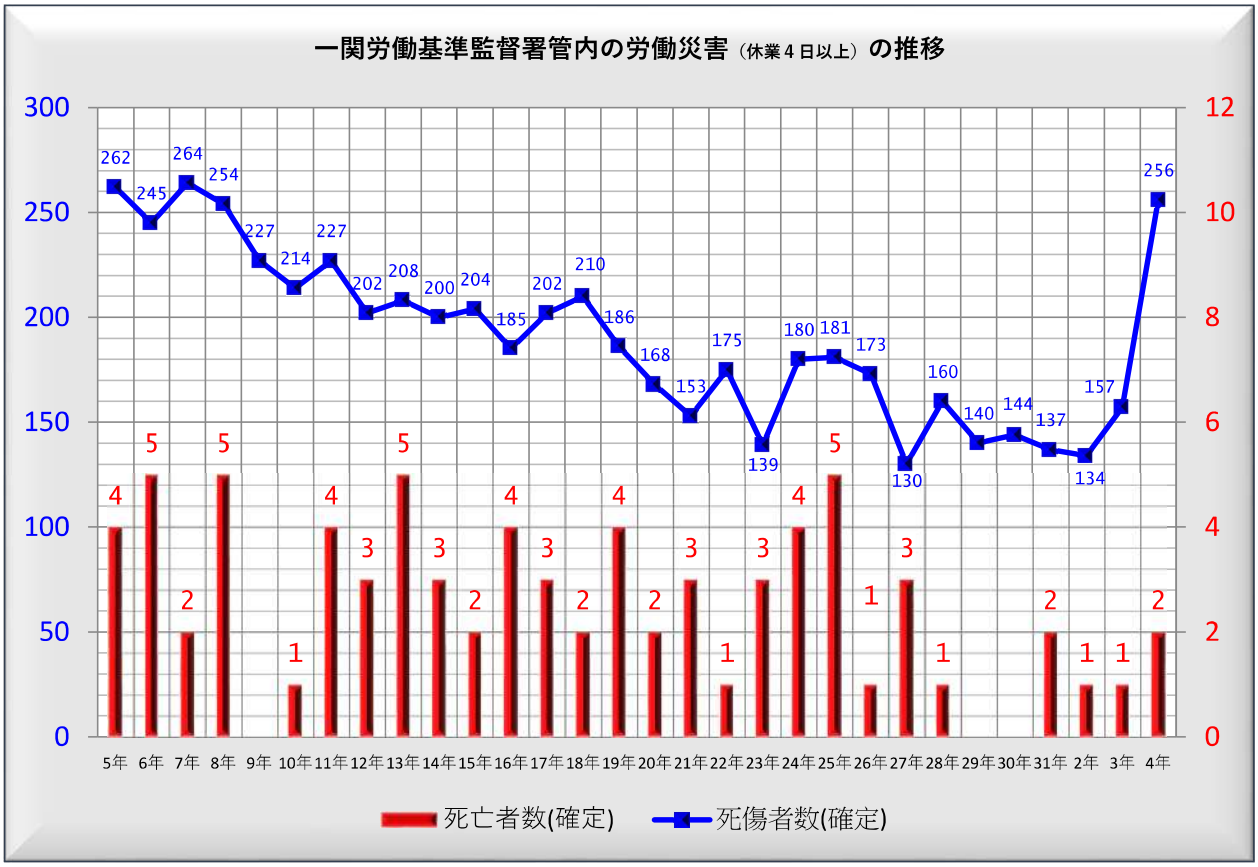
このため、各社での一層の災害防止への取り組みをお願いしているところですが、日頃から災害防止活動に取組んでいる中でのさらなる取組強化には実践及び効果共に限界があり、安全管理活動の幅を飛躍的に向上させるためには新たな考え方や取組方法（他社の好事例）を知ることにより起点にできる可能性があります。

当署管内には安全管理活動に積極的に取り組んでいる事業場、有効な管理手法により管理活動に取り組んでいる事業場が多数あります。

このため、好事例を持っている事業場に安全管理の手法（事例）の提供をお願いし、これを管内の事業場に水平展開することにより、管内における安全管理意識の向上に寄与できると考え、今回は安全管理者の選任義務のある労働者数50人以上の事業場を中心にそのお願いをしたところ、多数の事例を収集することができました。

いただいた事例につきましては、事例集としてまとめました。

管内の事業場の皆様に目を通していただき、安全管理活動のご参考にしていただければ幸いでございます。また、この事例集を契機に労働災害が減少することを期待しております。



令和５年12月　一関労働基準監督署長

安全好事例 2023 事例１

☑総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

☆ 安全管理体制を構築
☆ 毎月１回安全衛生委員会を実施
☆ 交通・労働・衛生の３部会による年間計画の実施

☆ KY活動表に基づく始業時点検
☆ KY記録表への記録

☆ 災害時は災害・事故原因究明シートを用いて分析
☆ 災害事故調査・分析・対策手順書・リスクアセスメント手順書構築

☆ 安全大会を毎年実施

事業場名：新生ビル管理㈱　様　　業種：ビルメンテナンス業

安全好事例 2023 事例２

☑総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

A　安全衛生委員会を実施（メンバーは、各部署より１名）
　　※鳥インフルエンザ強化月間の活動は無し。（防疫強化の為）
B　春と秋に環境パトロール実施
　　※危険な箇所が無いか、担当部署以外の人がパトロールする。
（常に作業している人は、マンネリ化により気づかない事が有る為）
C　高年齢労働者に対する対応
　各所属長は、休憩時間前でも声掛けと水分補給を促している。
　　※気温が高い日は、特に注意を払っている。

事業場名：　―　様　　業種：製造業（食料品）

安全好事例 2023 事例３

☑総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

数年に渡り、外部講師にお願いし安全講習会を実施。
①電気関係は、東北電気保安協会に依頼。
②エンジン式機械は、メーカーに依頼。　（現場と会議室にて）
③消防関係は、消防署にて　（消火器訓練・ＡＥＤ講習会）
（本物消火器を使用して消火器訓練実施・水と粉の違いを体感）
④草刈講習会を職業訓練校にて実施。　（草刈りをする従業員）

事業場名：　―　様　　業種：製造業（食料品）

安全好事例 2023 事例４

☑総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

毎月の安全衛生委員会において、各工程の危険個所を抽出し、

リスクアセスメント活動を実施している。

事例①

①作業名（機械・設備）	②危険性又は有害性と発生のおそれのある災害（※）	③既存の災害防止対策	④リスクの見積もり 重篤度	④リスクの見積もり 発生の可能性	④リスクの見積もり リスク	④リスクの見積もり 優先度	⑤リスク低減措置案	⑥措置実施後のリスクの見積もり 重篤度	⑥措置実施後のリスクの見積もり 発生の可能性	⑥措置実施後のリスクの見積もり リスク	⑥措置実施後のリスクの見積もり 優先度	⑦対応措置 措置実施日	⑦対応措置 次年度検討事項	⑧備考
巻取り機、ステーション間の配線	巻取り機、ステーション間の配線が剥き出しになっており、配線を踏んで滑り転倒し打撲等転倒災害の恐れがある。	なし	△	△	Ⅱ		滑り止めのゴム製配線カバーで配線を保護する。	○	○	Ⅰ		5月31日	なし	－

対策前の状態



配線が床にむき出しで置かれており、作業者が配線を踏んで滑り転倒の可能性がある

対策後の状態







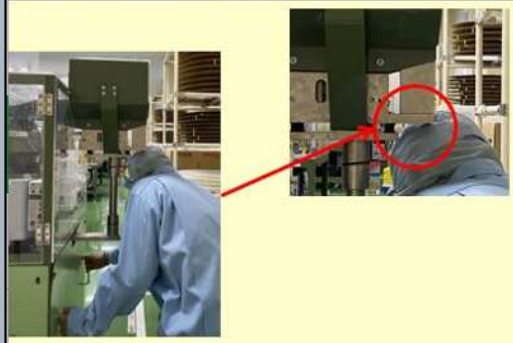
4.5G 2系生産機番配線全てに滑り止めゴム製配線カバーを取り付け、転倒の可能性を取り除いた。
今後も他機番の配線を確認し展開を図る。

■災害の重篤度　×＝致命的・重大　△＝中程度　○＝軽度　■発生可能性　×＝高いか比較的高い　△＝可能性がある　○＝ほとんどない
■優先度　Ⅲ＝直ちに解決すべき，または重大なリスクがある。　Ⅱ＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある。　Ⅰ＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
※　災害に至る経緯として「～なので，～して」+「～になる」と記述すること。

事例②

①作業名（機械・設備）	②危険性又は有害性と発生のおそれのある災害（※）	③既存の災害防止対策	④リスクの見積もり 重篤度	④リスクの見積もり 発生の可能性	④リスクの見積もり リスク	④リスクの見積もり 優先度	⑤リスク低減措置案	⑥措置実施後のリスクの見積もり 重篤度	⑥措置実施後のリスクの見積もり 発生の可能性	⑥措置実施後のリスクの見積もり リスク	⑥措置実施後のリスクの見積もり 優先度	⑦対応措置 措置実施日	⑦対応措置 次年度検討事項	⑧備考
#37組立機部品取り出し作業	通路からホッパー部が飛び出している当部品取り出し時等に頭や腰をぶつけて怪我をする恐れがある。	無し	△	△	Ⅱ		ホッパー部にクッション材を取り付ける。	○	○	Ⅰ		6月20日	-	-

対策前の状態



対策後の状態





■災害の重篤度　×＝致命的・重大　△＝中程度　○＝軽度　■発生可能性　×＝高いか比較的高い　△＝可能性がある　○＝ほとんどない
■優先度　Ⅲ＝直ちに解決すべき，または重大なリスクがある。　Ⅱ＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある。　Ⅰ＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
※　災害に至る経緯として「～なので，～して」+「～になる」と記述すること。

事業場名：日本端子㈱　花泉工場　様　　業種：製造業（電気機械器具）

安全好事例 2023 事例５

□総括的な安全管理の方法
☑業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

大型タンクローリー車の上部で作業する際、墜落防止の為、屋外作業場所に**墜落制止用器具取付け設備**を設け、墜落制止用器具を使用して作業しています。




また、荷物の積み下ろし、シートの掛け・外し用に、墜落制止用器具取付け設備を工場内に３か所設置してあります。





（拡大図）



【取組み始めたきっかけや費用の目安など】

社内のヒヤリハット募集で、トラックのシート外す際に、ゴムヒモに足を掛けヒヤッとしたなど複数の意見がありました。　職場のあんぜんサイトの労働災害事例・ヒヤリハット事例を見てみると同様の災害事例があり、リスクレベルも高い為、社内で検討して、設置をすることにしました。

事業場名：ニッコーファインメック㈱　様　　業種：産業廃棄物処理業

安全好事例 2023 事例６

□総括的な安全管理の方法
☑業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】



ヘルバンドの着用

重機や車両との接触防止対策として今までは安全ベストを着用していましたが、着用忘れがあったり、安全ベストへの意識が薄れて安全ベストの着用の有無にも気づかず服装が見慣れた風景のようになってしまっていたため、今年から新たにヘルバンドの着用をルール化しました。

視認性が向上し、着用忘れも防げる対策となっています。

事業場名：　―　様　　業種：建設業

安全好事例 2023 事例７

□総括的な安全管理の方法　☑転倒災害防止　□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□業種特有の危険への対策　□高年齢労働者の労働災害防止への配慮　□安全意識の高揚を図る取組み
□効果的な安全教育のやり方　□その他（自由）

【取組内容】

転倒防止対策のため、**靴底を見える化**し、計画的に品質管理部署がチェックし靴の更新を実施している。

事業場名：㈱菜花堂　様　　業種：製造業（食料品）

安全好事例 2023 事例８

□総括的な安全管理の方法　☑転倒災害防止　□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□業種特有の危険への対策　□高年齢労働者の労働災害防止への配慮　□安全意識の高揚を図る取組み
□効果的な安全教育のやり方　□その他（自由）

【取組内容】

階段昇降時における転倒防止措置としての**滑り止め**の設置。



【取組み始めたきっかけや費用の目安など】

転倒しそうになったとの報告書を受け安全対策を致しました。
費用は全工場分で約100,000円。

事業場名：㈱佐原　様　　業種：製造業（金属製品）

安全好事例 2023 事例９

□総括的な安全管理の方法　☑転倒災害防止　□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□業種特有の危険への対策　□高年齢労働者の労働災害防止への配慮　□安全意識の高揚を図る取組み
□効果的な安全教育のやり方　□その他（自由）

【取組内容】

冬期間に凍結の恐れのある場所に、**警告ポール**を設置。



【取組み始めたきっかけや費用の目安など】

水溜りの場所を事前に把握し冬季期間中の転倒防止対策として対応致しました。
費用は30,000円。

事業場名：㈱佐原　様　　業種：製造業（金属製品）

安全好事例 2023 事例10

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
☑転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

ケーブルプロテクターの見える化





【取組みを始めたきっかけや費用の目安など】

現場内で水中ポンプを使用する際（常時排水）、住宅街という条件下で騒音を考慮し発電機ではなく電力会社よりの受電を選択し、その際に電気コードを道路横断せざるを得ない状況でしたので、ケーブルプロテクターにより電気コードの保護を行いました。プロテクターの高さは3ｃｍ程度ありますので、一般の通行の方がつまずき転倒の無いようにプロテクターの見える化に取り組みました。 夜間でもプロテクターを視認し易いようにソーラー式ライトや反射タイプの注意喚起看板（段差あり）を配置し、プロテクターにはオレンジ色の蛍光塗料を塗りました。
費用は4ヶ月間の設置期間でおおよそ85，000円になります。 （リース料金＋購入品支払代金）

事業場名：㈱平野組　様　　業種：建設業

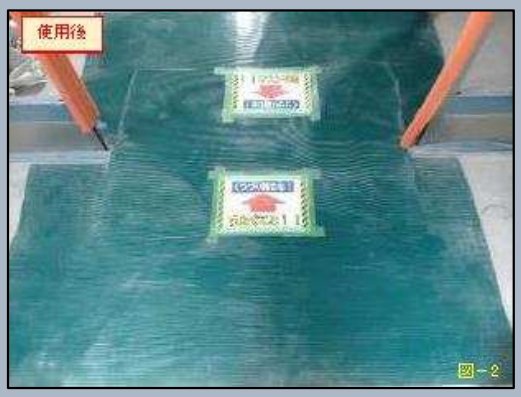
安全好事例 2023 事例11

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
☑転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
□安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

安全通路の確保





【取組みを始めたきっかけや費用の目安など】

建築現場で地這配線をせざるを得ない箇所に於いて、安全通路上でのつまずき転倒防止のため塩ビ製養生シートにて電気コードの養生、つまずき防止を行いました。またシート下に段差の有る箇所に於いては、図－2の様に注意喚起標識を配置し転倒防止、安全な通路の確保に努めました。
費用は塩ビ製養生シートで760円／m2ですが販売単位は30m巻き(幅1．0m)で22，800円となります。
柔らかく取り扱いが容易で設置もしやすく、 現場内に於いてはつまずき転倒防止に大きく役立っています。

事業場名：㈱平野組　様　　業種：建設業

安全好事例2023 事例12

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

衝突防止のための見える化

フォークリフト・車などの衝突防止の為、柱を目立つようにし、労働災害を防止している。

①柱が目立つようにペンキで色付け



②クラフトテープ表示



事業場名：㈱伸原工業所　東北工場　様　　業種：製造業（金属製品）

安全好事例2023 事例13

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

工場内の材料、製品の**角・突起部分**などに**赤い布**をつけ、危険個所への注意喚起、衝突事故の防止をしている。

事業場名：㈱伸原工業所　東北工場　様　　業種：製造業（金属製品）

安全好事例2023 事例14

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

無事故、無違反を毎年**表彰**。
２年に一度、**安全標語**を社内で募集し、優秀作品を**表彰**。

事業場名：新生ビル管理㈱　様　　業種：ビルメンテナンス業

安全好事例2023 事例15

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

新入社員を対象に**冬道安全運転講習**を実施している。（基準協会よりDVDを借用）

事業場名：日本端子㈱　花泉工場　様　　業種：製造業（電気機械器具）

安全好事例 2023 事例16

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
☑「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

場内の横断歩道や道路に「左右確認ヨシ！指差呼称」の**注意表示ペイント**（17箇所）を実施。車両系物損事故が多発していることから、安全確認と指差呼称の定着を目的として、通勤時から退勤までにおいて、横断歩道や道路、通路を渡る際には立ち止まって、指差呼称「右ヨシ！左ヨシ！」を実施するようにルール化（岩手工場安全衛生遵守事項に追記）と注意表示のペイントを実施。





【取組み始めたきっかけや費用の目安など】

「左右確認ヨシ！指差呼称」ペイント用プレート１枚：27, 000円（税抜き）

事業場名：UBE三菱セメント㈱岩手工場　様　　業種：製造業（セメント）

安全好事例 2023 事例17

□総括的な安全管理の方法
□業種特有の危険への対策
□転倒災害防止
□高年齢労働者の労働災害防止への配慮
□効果的な安全教育のやり方
□「指差呼称」や「一人ＫＹ」などの注意行動への取組み
☑安全意識の高揚を図る取組み
□その他（自由）

【取組内容】

場内に、**「停止線」**　および　**「止まれ」・「速度制限ポール」**を設置





【取組み始めたきっかけや費用の目安など】

敷地内の死角になる場所が多く未然に事故を防ぐ為の安全対策として行いました。
費用は約30,000円。

事業場名：㈱佐原　様　　業種：製造業（金属製品）

以上、今回は１０事業場から計１７の事例を提供していただきました。
御提供いただいた事業場の皆様には感謝申し上げます。
また、２回目の事例募集も検討しておりますので、その際にはさらに多くの事業場の皆様にもご協力をお願いします。